

## 【表紙】

【提出書類】	四半期報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第1項
【提出先】	福岡財務支局長
【提出日】	平成23年11月1日
【四半期会計期間】	第35期第2四半期（自平成23年6月21日 至平成23年9月20日）
【会社名】	安川情報システム株式会社
【英訳名】	YASKAWA INFORMATION SYSTEMS Corporation
【代表者の役職氏名】	取締役社長 清水 喜文
【本店の所在の場所】	北九州市八幡西区東王子町5番15号
【電話番号】	093 - 622 - 6111
【事務連絡者氏名】	管理本部経理部長 原 英明
【最寄りの連絡場所】	北九州市八幡西区東王子町5番15号
【電話番号】	093 - 622 - 6111
【事務連絡者氏名】	管理本部経理部長 原 英明
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

## 第一部【企業情報】

### 第1【企業の概況】

#### 1【主要な経営指標等の推移】

回次	第34期 第2四半期 連結累計期間	第35期 第2四半期 連結累計期間	第34期 第2四半期 連結会計期間	第35期 第2四半期 連結会計期間	第34期
会計期間	自平成22年 3月21日 至平成22年 9月20日	自平成23年 3月21日 至平成23年 9月20日	自平成22年 6月21日 至平成22年 9月20日	自平成23年 6月21日 至平成23年 9月20日	自平成22年 3月21日 至平成23年 3月20日
売上高 (千円)	5,848,007	5,641,081	3,670,329	3,488,097	12,063,553
経常利益又は経常損失 ( ) (千円)	469,805	89,591	160,268	172,815	296,888
四半期純利益又は四半期(当期)純損失 ( ) (千円)	385,174	65,362	209,330	109,135	456,624
純資産額 (千円)	-	-	2,925,000	2,920,284	2,855,209
総資産額 (千円)	-	-	7,795,739	7,915,217	7,774,896
1株当たり純資産額 (円)	-	-	161.82	161.48	157.85
1株当たり四半期純利益金額 又は四半期(当期)純損失金額 (円)	21.40	3.63	11.63	6.06	25.37
潜在株式調整後1株当たり四 半期(当期)純利益金額 (円)	-	-	-	-	-
自己資本比率 (%)	-	-	37.4	36.7	36.5
営業活動による キャッシュ・フロー (千円)	675,215	501,148	-	-	493,552
投資活動による キャッシュ・フロー (千円)	52,050	26,902	-	-	75,842
財務活動による キャッシュ・フロー (千円)	1,630	905	-	-	2,602
現金及び現金同等物の四半期 末(期末)残高 (千円)	-	-	1,183,201	1,450,113	976,773
従業員数 (名)	-	-	854	763	825

(注) 1 当社は四半期連結財務諸表を作成しているため、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載して  
おりません。

2 売上高には、消費税等は含まれておりません。

3 第34期第2四半期連結累計期間及び第34期第2四半期連結会計期間及び第34期の潜在株式調整後1株当たり  
四半期(当期)純利益金額については、1株当たり四半期(当期)純損失であり、また、潜在株式がないた  
め、記載しておりません。第35期第2四半期連結累計期間及び第35期第2四半期連結会計期間の潜在株式調  
整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式がないため、記載しておりません。

## 2【事業の内容】

当第2四半期連結会計期間において、当社および当社の関係会社において営まれている事業の内容に重要な変更はありません。

また、主要な関係会社についても異動はありません。

## 3【関係会社の状況】

当第2四半期連結会計期間において、重要な関係会社の異動はありません。

## 4【従業員の状況】

### (1) 連結会社の状況

平成23年9月20日現在

従業員数(名)	763
---------	-----

(注) 従業員数は、当社グループ(当社および連結子会社)から当社グループ外への出向者を除き、当社グループ外から当社グループへの出向者を含む就業人員であります。

### (2) 提出会社の状況

平成23年9月20日現在

従業員数(名)	561
---------	-----

(注) 従業員数は、当社から他社への出向者を除き、他社から当社への出向者を含む就業人員であります。

## 第2【事業の状況】

### 1【生産、受注及び販売の状況】

当社グループ（当社および連結子会社）は、情報サービスの総合的な提供を事業内容としており、情報サービス事業の単一セグメントのため、当第2四半期連結会計期間における実績を部門別に記載しております。

#### (1) 生産実績

部門	生産高（千円）	前年同四半期比（％）
ビジネス・ソリューション事業	1,118,185	103.6
組込制御ソリューション事業	674,753	101.6
医療・公益ソリューション事業	482,879	115.2
プロダクト事業	440,466	57.9
合計	2,716,284	92.9

- (注) 1 金額は、製造原価によっております。  
2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

#### (2) 受注実績

部門	受注高（千円）	前年同四半期比（％）	受注残高（千円）	前年同四半期比（％）
ビジネス・ソリューション事業	1,450,190	126.3	944,522	139.0
組込制御ソリューション事業	775,529	98.5	869,194	90.3
医療・公益ソリューション事業	476,287	110.2	311,996	79.9
プロダクト事業	506,724	61.8	549,982	64.4
合計	3,208,731	100.7	2,675,696	92.7

- (注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

#### (3) 販売実績

部門	販売高（千円）	前年同四半期比（％）
ビジネス・ソリューション事業	1,359,704	98.2
組込制御ソリューション事業	840,366	83.5
医療・公益ソリューション事業	532,022	105.6
プロダクト事業	756,003	97.5
合計	3,488,097	95.0

- (注) 1 主な相手先別の販売実績および当該販売実績の総販売実績に対する割合は、以下のとおりであります。

相手先	前第2四半期連結会計期間		当第2四半期連結会計期間	
	販売高（千円）	割合（％）	販売高（千円）	割合（％）
株式会社安川電機	452,504	12.3	552,628	15.8
富士通株式会社	536,941	14.6	302,220	8.7

- 2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## 2【事業等のリスク】

当第2四半期連結会計期間において、新たに発生した事業等のリスクはありません。  
また、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについて重要な変更はありません。

## 3【経営上の重要な契約等】

当第2四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

## 4【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中における将来に関する事項は、本四半期報告書提出日（平成23年11月1日）現在において当社グループ（当社および連結子会社）が判断したものであります。

### (1) 経営成績の分析

当第2四半期連結会計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響により落ち込んだ生産活動も立ち直りつつありますが、急速な円高進行による企業収益悪化の懸念もあり、景気は持ち直しつつあるものの依然として厳しさが残っております。

当社グループの属する情報サービス業界では、震災影響により市場成長率が大幅なマイナスへと転じており、不要不急のIT関連投資抑制も強く、急速な円高進行により更に慎重な姿勢が強まる等依然として厳しい状況が続いております。

このような環境の中で、当社グループは、2010年度から2012年度までの中期経営計画「Renovate21(革新21)」の2年目として、営業と技術とが一体となって積極的な提案と受注獲得に努め、顧客価値の創造を図る等、お客様のITパートナーとなるための取り組みを進めております。また、環境エネルギー等の新規事業分野での当社保有技術の実用化・ビジネス化、当社知識を集約した商品・サービスの開発・販売にも努めております。

当第2四半期連結会計期間の業績は、売上高は34億88百万円（前年同四半期比5.0%減）、営業利益1億39百万円、経常利益1億72百万円、四半期純利益1億9百万円となりました。

事業別の概況は次のとおりであります。

#### 〔ビジネス・ソリューション事業〕

当事業では、株式会社安川電機のITインフラ整備・更新にかかる継続受注があり、また、非製造業向けビジネスソリューションも堅調に推移しましたが、移動体通信事業者向けシステム構築は減少し、製造業向けビジネスソリューションも低調に推移しました。その結果、売上高は13億59百万円（前年同四半期比1.8%減）となりました。

#### 〔組込制御ソリューション事業〕

当事業では、医療機器向け組込ソフトや倉庫物流システムは堅調に推移しましたが、震災の影響等もあり設備投資の動向が鈍化し、半導体製造装置や精密機械等の産業機器向けの制御ソフトは減少し、駅務機器向け組込ソフト開発等は低調に推移しました。その結果、売上高は8億40百万円（同16.5%減）となりました。

#### 〔医療・公益ソリューション事業〕

当事業では、自治体向け情報通信基盤構築は堅調に推移しましたが、医療機関向けソリューションサービスは低調に推移しました。その結果、売上高は5億32百万円（同5.6%増）となりました。

#### 〔プロダクト事業〕

当事業では、インターネット・セキュリティ関連製品は前年同四半期に比べ増加しましたが、情報通信機器分野は受注減により下回りました。その結果、売上高は7億56百万円（同2.5%減）となりました。

## (2) 財政状態の分析

### 資産

当第2四半期連結会計期間末の流動資産は52億59百万円（前連結会計年度末比1億2百万円増）となりました。これは、主として現金及び預金が4億73百万円増加したこと、仕掛品が2億97百万円増加したこと、受取手形及び売掛金が5億43百万円減少したこと等によるものです。

固定資産は26億55百万円（同37百万円増）となりました。これは、主として前払年金費用の増加等により投資その他の資産が69百万円増加したこと等によるものです。

この結果、資産合計は79億15百万円（同1億40百万円増）となりました。

### 負債

当第2四半期連結会計期間末の流動負債は28億29百万円（同11百万円減）となりました。これは、主として未払費用が1億26百万円減少したこと等によるものです。

固定負債は21億65百万円（同86百万円増）となりました。これは、主として退職給付引当金が80百万円増加したこと等によるものです。

この結果、負債合計は49億94百万円（同75百万円増）となりました。

### 純資産

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は29億20百万円（同65百万円増）となりました。これは、主として利益剰余金が65百万円増加したこと等によるものです。

## (3) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、第1四半期連結会計期間末より1億52百万円減少し、14億50百万円となりました。

当第2四半期連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況につきましては、次のとおりです。

### （営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結会計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、仕入債務の増加4億4百万円、未払費用の増加1億51百万円等があったものの、売上債権の増加8億51百万円があったこと等により、1億43百万円（前年同四半期比1億36百万円減）となりました。

### （投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結会計期間の投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得7百万円、無形固定資産の取得3百万円等により、8百万円（同16百万円増）となりました。

### （財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結会計期間の財務活動によるキャッシュ・フローは、ファイナンス・リース債務の返済0百万円等により、0百万円（同0百万円増）となりました。

## (4) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第2四半期連結会計期間において、当社グループ（当社および連結子会社）の事業上及び財務上の対処すべき課題に重要な変更及び新たに生じた課題はありません。

## (5) 研究開発活動

当第2四半期連結会計期間の研究開発費の総額は、29,366千円であります。

### 第3【設備の状況】

(1) 主要な設備の状況

当第2四半期連結会計期間において、主要な設備に重要な異動はありません。

(2) 設備の新設、除却等の計画

第1四半期連結会計期間末において、計画中又は実施中の重要な設備の新設、除却等はありません。

また、当第2四半期連結会計期間において、新たに確定した重要な設備の新設、除却等はありません。

## 第4【提出会社の状況】

### 1【株式等の状況】

#### (1)【株式の総数等】

##### 【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	64,000,000
計	64,000,000

##### 【発行済株式】

種類	第2四半期会計期間末 現在発行数(株) (平成23年9月20日)	提出日現在発行数 (株) (平成23年11月1日)	上場金融商品取引所名 又は登録認可金融商品 取引業協会名	内容
普通株式	18,000,000	18,000,000	東京証券取引所 (市場第二部)	単元株式数は100株であり ます。
計	18,000,000	18,000,000	-	-

#### (2)【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

#### (3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

#### (4)【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

#### (5)【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式総 数増減数 (千株)	発行済株式総 数残高 (千株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金増 減額(千円)	資本準備金残 高(千円)
平成23年6月21日～ 平成23年9月20日	-	18,000	-	664,000	-	318,000



(6) 【大株主の状況】

平成23年9月20日現在

氏名又は名称	住所	所有株式数 (千株)	発行済株式総 数に対する所 有株式数の割 合(%)
株式会社安川電機	北九州市八幡西区黒崎城石2-1	10,540	58.56
安川情報システム従業員持株会	北九州市八幡西区東王子町5-15	1,489	8.27
小島 勝	東京都品川区	515	2.87
株式会社福岡銀行	福岡市中央区天神2丁目13-1	260	1.44
庄司 健一	埼玉県さいたま市見沼区	100	0.56
CBNY-DFA INVESTMENT TRUST COMPANY-JAPANESE SMALL COMPANY SERIES (常任代理人 シテイバンク銀行株式 会社)	1299 OCEAN AVENUE, 11F, SANTA MONICA, CA 90401 USA (東京都品川区東品川2丁目3番14号)	40	0.22
中頭 隆哉	滋賀県大津市	39	0.22
岸 孝	京都府京都市右京区	34	0.19
谷口 秀夫	茨城県笠間市	33	0.18
永井 宏親	静岡県袋井市	32	0.18
計	-	13,084	72.69

(注) 千株未満は切り捨てて表示しております。

(7) 【議決権の状況】

【発行済株式】

平成23年9月20日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式	-	-	-
議決権制限株式(自己株式等)	-	-	-
議決権制限株式(その他)	-	-	-
完全議決権株式(自己株式等)	(自己保有株式) 普通株式 300	-	-
完全議決権株式(その他)	普通株式 17,998,700	179,987	-
単元未満株式	普通株式 1,000	-	-
発行済株式総数	18,000,000	-	-
総株主の議決権	-	179,987	-

(注) 1 「完全議決権株式(その他)」欄には、株式会社証券保管振替機構名義の株式が800株(議決権8個)含まれております。

2 「単元未満株式」欄には、自己株式(自己保有株式)が4株含まれております。

【自己株式等】

平成23年9月20日現在

所有者の氏名又は名称	所有者の住所	自己名義所有 株式数(株)	他人名義所有 株式数(株)	所有株式数の 合計(株)	発行済株式総 数に対する所 有株式数の割 合(%)
(自己保有株式) 安川情報システム株式会社	北九州市八幡西区東王子町 5 - 15	300	-	300	0.00
計	-	300	-	300	0.00

2【株価の推移】

【当該四半期累計期間における月別最高・最低株価】

月別	平成23年4月 (3/21~4/20)	5月 (4/21~5/20)	6月 (5/21~6/20)	7月 (6/21~7/20)	8月 (7/21~8/20)	9月 (8/21~9/20)
最高(円)	236	233	265	262	222	214
最低(円)	200	203	202	220	181	168

(注) 最高・最低株価は、東京証券取引所市場第二部における株価を記載しております。

3【役員の状況】

前事業年度の有価証券報告書提出日後、当四半期報告書提出日までにおいて、役員の異動はありません。

## 第5【経理の状況】

### 1 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号、以下「四半期連結財務諸表規則」という。）に基づいて作成しております。

なお、前第2四半期連結会計期間（平成22年6月21日から平成22年9月20日まで）及び前第2四半期連結累計期間（平成22年3月21日から平成22年9月20日まで）は、改正前の四半期連結財務諸表規則に基づき、当第2四半期連結会計期間（平成23年6月21日から平成23年9月20日まで）及び当第2四半期連結累計期間（平成23年3月21日から平成23年9月20日まで）は、改正後の四半期連結財務諸表規則に基づいて作成しております。

### 2 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、前第2四半期連結会計期間（平成22年6月21日から平成22年9月20日まで）及び前第2四半期連結累計期間（平成22年3月21日から平成22年9月20日まで）に係る四半期連結財務諸表並びに当第2四半期連結会計期間（平成23年6月21日から平成23年9月20日まで）及び当第2四半期連結累計期間（平成23年3月21日から平成23年9月20日まで）に係る四半期連結財務諸表について、新日本有限責任監査法人による四半期レビューを受けております。

1 【四半期連結財務諸表】  
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成23年9月20日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成23年3月20日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,450,113	976,773
受取手形及び売掛金	2,787,209	3,330,407 <sup>3</sup>
商品及び製品	55,667	48,536
仕掛品	730,757 <sup>2</sup>	433,560 <sup>2</sup>
原材料及び貯蔵品	25,848	25,140
その他	491,724	633,169
貸倒引当金	281,879	290,631
流動資産合計	5,259,440	5,156,956
固定資産		
有形固定資産	707,327 <sup>1</sup>	702,050 <sup>1</sup>
無形固定資産	192,718	230,135
投資その他の資産		
前払年金費用	1,043,214	969,758
その他	712,516	715,995
投資その他の資産合計	1,755,730	1,685,753
固定資産合計	2,655,776	2,617,940
資産合計	7,915,217	7,774,896

	当第2四半期連結会計期間末 (平成23年9月20日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成23年3月20日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	720,934	484,542
未払費用	1,337,128	1,463,558
未払法人税等	15,839	32,393
役員賞与引当金	1,100	-
その他	754,006	859,920
流動負債合計	2,829,008	2,840,415
固定負債		
退職給付引当金	2,048,453	1,967,566
役員退職慰労引当金	62,191	65,679
その他	55,280	46,026
固定負債合計	2,165,924	2,079,271
負債合計	4,994,933	4,919,686
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	664,000	664,000
資本剰余金	318,000	318,000
利益剰余金	1,913,265	1,847,903
自己株式	99	88
株主資本合計	2,895,166	2,829,814
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	11,488	11,467
評価・換算差額等合計	11,488	11,467
少数株主持分	13,628	13,928
純資産合計	2,920,284	2,855,209
負債純資産合計	7,915,217	7,774,896

(2)【四半期連結損益計算書】  
【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年3月21日 至平成22年9月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年3月21日 至平成23年9月20日)
売上高	5,848,007	5,641,081
売上原価	5,091,411	4,546,051
売上総利益	756,595	1,095,029
販売費及び一般管理費	1,291,632	1,084,156
営業利益又は営業損失( )	535,036	10,873
営業外収益		
受取利息	227	153
受取配当金	227	1,496
雇用助成金・奨励金	67,688	76,433
その他	1,340	3,326
営業外収益合計	69,484	81,409
営業外費用		
支払利息	75	125
売上債権売却損	2,440	2,141
為替差損	1,696	-
その他	41	424
営業外費用合計	4,253	2,691
経常利益又は経常損失( )	469,805	89,591
特別利益		
貸倒引当金戻入額	5,581	8,751
訴訟関連債務戻入益	-	15,000
特別利益合計	5,581	23,751
特別損失		
固定資産除却損	152	837
特別損失合計	152	837
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失( )	464,376	112,504
法人税、住民税及び事業税	8,457	8,403
法人税等調整額	87,558	38,888
法人税等合計	79,100	47,291
少数株主損益調整前四半期純利益	-	65,213
少数株主損失( )	101	149
四半期純利益又は四半期純損失( )	385,174	65,362

【第2四半期連結会計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結会計期間 (自平成22年6月21日 至平成22年9月20日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成23年6月21日 至平成23年9月20日)
売上高	3,670,329	3,488,097
売上原価	3,223,590	2,797,428
売上総利益	446,739	690,669
販売費及び一般管理費	1 635,370	1 551,237
営業利益又は営業損失( )	188,630	139,432
営業外収益		
受取利息	227	152
受取配当金	227	465
雇用助成金・奨励金	28,609	31,949
その他	1,311	1,799
営業外収益合計	30,375	34,366
営業外費用		
売上債権売却損	822	871
為替差損	1,185	-
その他	4	111
営業外費用合計	2,013	983
経常利益又は経常損失( )	160,268	172,815
特別利益		
貸倒引当金戻入額	7,930	2,761
訴訟関連債務戻入益	-	15,000
特別利益合計	7,930	12,238
特別損失		
固定資産除却損	133	837
特別損失合計	133	837
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失( )	168,332	184,216
法人税、住民税及び事業税	8,225	3,387
法人税等調整額	32,416	71,440
法人税等合計	40,642	74,828
少数株主損益調整前四半期純利益	-	109,388
少数株主利益	354	252
四半期純利益又は四半期純損失( )	209,330	109,135

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年3月21日 至平成22年9月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年3月21日 至平成23年9月20日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失( )	464,376	112,504
減価償却費	81,242	69,041
のれん償却額	140	-
貸倒引当金の増減額( は減少)	5,581	8,751
前払年金費用の増減額( は増加)	92,438	73,455
役員賞与引当金の増減額( は減少)	1,000	1,100
退職給付引当金の増減額( は減少)	63,577	80,887
役員退職慰労引当金の増減額( は減少)	5,932	3,488
関係会社事業損失引当金の増減額( は減少)	5,170	-
受取利息及び受取配当金	454	1,649
支払利息	75	125
固定資産除却損	152	837
売上債権の増減額( は増加)	878,063	543,198
たな卸資産の増減額( は増加)	27,043	305,035
仕入債務の増減額( は減少)	85,924	236,391
未払金の増減額( は減少)	36,976	133,864
未払費用の増減額( は減少)	317,241	126,429
その他	11,053	123,998
小計	640,511	515,410
利息及び配当金の受取額	454	1,448
利息の支払額	75	125
法人税等の支払額	13,801	23,015
法人税等の還付額	48,127	7,429
営業活動によるキャッシュ・フロー	675,215	501,148
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	14,584	22,619
無形固定資産の取得による支出	39,115	8,945
投資有価証券の取得による支出	643	657
投資有価証券の清算による収入	-	700
その他	2,293	4,620
投資活動によるキャッシュ・フロー	52,050	26,902
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
ファイナンス・リース債務の返済による支出	595	714
自己株式の取得による支出	-	10
配当金の支払額	165	31
少数株主への配当金の支払額	870	150
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,630	905
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	-
現金及び現金同等物の増減額( は減少)	621,535	473,339
現金及び現金同等物の期首残高	561,666	976,773
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,183,201	1,450,113



【継続企業の前提に関する事項】

当第2四半期連結会計期間（自平成23年6月21日 至 平成23年9月20日）

該当事項はありません。

【四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更】

当第2四半期連結累計期間 （自平成23年3月21日 至 平成23年9月20日）	
会計処理基準に関する事項の変更	<p>（資産除去債務に関する会計基準の適用）</p> <p>第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年3月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日）を適用しております。</p> <p>これによる損益に与える影響はありません。</p> <p>（たな卸資産の評価方法の変更）</p> <p>連結財務諸表提出会社は、従来、貯蔵品の評価方法については最終仕入原価法によっておりましたが、第1四半期連結会計期間より移動平均法に変更しております。</p> <p>この変更は、当該貯蔵品に重要性が増してきたことから、期間損益の適正化を図るために行ったものであります。</p> <p>これによる損益に与える影響はありません。</p>

【表示方法の変更】

当第2四半期連結累計期間 （自平成23年3月21日 至 平成23年9月20日）	
（四半期連結損益計算書）	<p>前第2四半期連結累計期間において、区分掲記していた営業外費用の「為替差損」は、重要性が乏しくなったため、当第2四半期連結累計期間では営業外費用の「その他」に含めて表示することとしました。なお、当第2四半期連結累計期間の営業外費用の「その他」に含まれる「為替差損」は113千円であります。</p> <p>「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成20年12月26日）に基づく「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」（平成21年3月24日 内閣府令第5号）の適用により、当第2四半期連結累計期間では、「少数株主損益調整前四半期純利益」の科目で表示しております。</p>

当第2四半期連結会計期間 （自平成23年6月21日 至 平成23年9月20日）	
（四半期連結損益計算書）	<p>前第2四半期連結会計期間において、区分掲記していた営業外費用の「為替差損」は、重要性が乏しくなったため、当第2四半期連結会計期間では営業外費用の「その他」に含めて表示することとしました。なお、当第2四半期連結会計期間の営業外費用の「その他」に含まれる「為替差損」は111千円であります。</p> <p>「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成20年12月26日）に基づく「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」（平成21年3月24日 内閣府令第5号）の適用により、当第2四半期連結会計期間では、「少数株主損益調整前四半期純利益」の科目で表示しております。</p>

【簡便な会計処理】

当第2四半期連結累計期間 (自平成23年3月21日至平成23年9月20日)	
繰延税金資産の回収可能性の判断	前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

【四半期連結財務諸表の作成に当たり適用した特有の会計処理】

当第2四半期連結累計期間(自平成23年3月21日至平成23年9月20日)

該当事項はありません。

【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

当第2四半期連結会計期間末 (平成23年9月20日)	前連結会計年度末 (平成23年3月20日)
1 有形固定資産の減価償却累計額 862,214千円	1 有形固定資産の減価償却累計額 841,227千円
2 損失が見込まれる受注制作のソフトウェア等に係る仕掛品は、これに対応する受注損失引当金22,914千円を相殺表示しております。	2 損失が見込まれる受注制作のソフトウェア等に係る仕掛品は、これに対応する受注損失引当金15,760千円を相殺表示しております。
	3 連結会計年度末日満期手形の会計処理については手形交換日をもって決済処理しておりますが、当連結会計年度末日は金融機関の休日であったため、次の連結会計年度末日満期手形が連結会計年度末残高に含まれております。 受取手形 10,013千円

(四半期連結損益計算書関係)

第2四半期連結累計期間

前第2四半期連結累計期間 (自平成22年3月21日 至平成22年9月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年3月21日 至平成23年9月20日)
1 販売費及び一般管理費の主な費目及び金額は次のとおりであります。	1 販売費及び一般管理費の主な費目及び金額は次のとおりであります。
従業員給与手当 698,283千円	従業員給与手当 565,666千円
退職給付費用 99,971千円	退職給付費用 112,200千円
減価償却費 13,870千円	減価償却費 15,457千円
のれん償却額 140千円	役員賞与引当金繰入額 1,100千円
役員賞与引当金繰入額 1,000千円	役員退職慰労引当金繰入額 9,012千円
役員退職慰労引当金繰入額 12,332千円	

第2四半期連結会計期間

前第2四半期連結会計期間 (自平成22年6月21日 至平成22年9月20日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成23年6月21日 至平成23年9月20日)
1 販売費及び一般管理費の主な費目及び金額は次のとおりであります。	1 販売費及び一般管理費の主な費目及び金額は次のとおりであります。
従業員給与手当 346,274千円	従業員給与手当 290,344千円
退職給付費用 49,957千円	退職給付費用 55,903千円
減価償却費 7,018千円	減価償却費 7,759千円
のれん償却額 70千円	役員賞与引当金繰入額 600千円
役員賞与引当金繰入額 1,000千円	役員退職慰労引当金繰入額 4,756千円
役員退職慰労引当金繰入額 6,116千円	

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

前第2四半期連結累計期間 (自平成22年3月21日 至平成22年9月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年3月21日 至平成23年9月20日)
1 現金及び現金同等物の当第2四半期連結累計期間末残高と当第2四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 (平成22年9月20日現在)	1 現金及び現金同等物の当第2四半期連結累計期間末残高と当第2四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 (平成23年9月20日現在)
現金及び預金 1,183,201千円	現金及び預金 1,450,113千円
現金及び現金同等物 1,183,201千円	現金及び現金同等物 1,450,113千円

(株主資本等関係)

当第2四半期連結会計期間末(平成23年9月20日)及び当第2四半期連結累計期間(自平成23年3月21日  
 平成23年9月20日)

1 発行済株式に関する事項

株式の種類	当第2四半期連結会計期間末
普通株式	18,000,000株

2 自己株式に関する事項

株式の種類	当第2四半期連結会計期間末
普通株式	304株

3 新株予約権等に関する事項

該当事項はありません。

4 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

該当事項はありません。

(2) 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間  
 末後となるもの

該当事項はありません。

5 株主資本の著しい変動に関する事項

株主資本等の金額は、前連結会計年度末日と比較して著しい変動はありません。

(リース取引関係)

リース取引開始日が平成21年3月20日以前の所有権移転外ファイナンス・リース取引について通常の賃貸借取引に係る方法に準じて処理を行っておりますが、当四半期連結会計期間末におけるリース取引残高は前連結会計年度末と比較して著しい変動が認められないため、記載をしておりません。

(金融商品関係)

金融商品の四半期連結貸借対照表計上額その他の金額は、前連結会計年度末日と比較して著しい変動はありません。

(有価証券関係)

有価証券の四半期連結貸借対照表計上額その他の金額は、前連結会計年度末日と比較して著しい変動はありません。

(デリバティブ取引関係)

当連結グループは、デリバティブ取引を全く行っておりませんので、該当事項はありません。

(ストック・オプション等関係)

該当事項はありません。

(企業結合等関係)

該当事項はありません。

(資産除去債務関係)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【事業の種類別セグメント情報】

前第2四半期連結会計期間(自平成22年6月21日至平成22年9月20日)及び前第2四半期連結累計期間(自平成22年3月21日至平成22年9月20日)

当連結グループは、情報サービスの総合的な提供を事業内容としており、情報サービス単一事業のため、事業の種類別セグメント情報を記載しておりません。

【所在地別セグメント情報】

前第2四半期連結会計期間(自平成22年6月21日至平成22年9月20日)及び前第2四半期連結累計期間(自平成22年3月21日至平成22年9月20日)

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、所在地別セグメント情報を記載しておりません。

【海外売上高】

前第2四半期連結会計期間(自平成22年6月21日至平成22年9月20日)及び前第2四半期連結累計期間(自平成22年3月21日至平成22年9月20日)

海外売上高の合計が連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。

【セグメント情報】

当第2四半期連結累計期間(自平成23年3月21日至平成23年9月20日)及び当第2四半期連結会計期間(自平成23年6月21日至平成23年9月20日)

当連結グループは、情報サービス事業の単一セグメントのため、記載を省略しております。

(追加情報)

第1四半期連結会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号平成21年3月27日)及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第20号平成20年3月21日)を適用しております。

## (1株当たり情報)

## 1 1株当たり純資産額

当第2四半期連結会計期間末 (平成23年9月20日)		前連結会計年度末 (平成23年3月20日)	
1株当たり純資産額	161円48銭	1株当たり純資産額	157円85銭

(注) 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	当第2四半期 連結会計期間末 (平成23年9月20日)	前連結会計年度末 (平成23年3月20日)
純資産の部の合計額(千円)	2,920,284	2,855,209
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	13,628	13,928
(うち少数株主持分(千円))	(13,628)	(13,928)
普通株式に係る四半期連結会計期間末 (連結会計年度末)の純資産額(千円)	2,906,655	2,841,281
1株当たり純資産額の算定に用いられた 四半期連結会計期間末(連結会計年度末)の 普通株式数(千株)	17,999	17,999

## 2 1株当たり四半期純利益金額又は1株当たり四半期純損失金額等

## 第2四半期連結累計期間

前第2四半期連結累計期間 (自平成22年3月21日 至平成22年9月20日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成23年3月21日 至平成23年9月20日)	
1株当たり四半期純損失金額( )	21円40銭	1株当たり四半期純利益金額	3円63銭
なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、1株当たり四半期純損失であり、また、潜在株式がないため、記載していません。		なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式がないため、記載していません。	

(注) 1株当たり四半期純利益金額又は1株当たり四半期純損失金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年3月21日 至平成22年9月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年3月21日 至平成23年9月20日)
四半期純利益又は四半期純損失( )(千円)	385,174	65,362
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る四半期純利益 又は四半期純損失( )(千円)	385,174	65,362
普通株式の期中平均株式数(千株)	17,999	17,999

第2四半期連結会計期間

前第2四半期連結会計期間 (自平成22年6月21日 至平成22年9月20日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成23年6月21日 至平成23年9月20日)
1株当たり四半期純損失金額( ) 11円63銭	1株当たり四半期純利益金額 6円6銭
なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、1株当たり四半期純損失であり、また、潜在株式がないため、記載していません。	なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式がないため、記載していません。

(注) 1株当たり四半期純利益金額又は1株当たり四半期純損失金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第2四半期連結会計期間 (自平成22年6月21日 至平成22年9月20日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成23年6月21日 至平成23年9月20日)
四半期純利益又は四半期純損失( )(千円)	209,330	109,135
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る四半期純利益 又は四半期純損失( )(千円)	209,330	109,135
普通株式の期中平均株式数(千株)	17,999	17,999

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2【その他】

該当事項はありません。

## 第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。



## 独立監査人の四半期レビュー報告書

平成22年10月29日

安川情報システム株式会社  
取締役会 御中

### 新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 佐藤元治 印

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 東能利生 印

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 矢野真紀 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている安川情報システム株式会社の平成22年3月21日から平成23年3月20日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間(平成22年6月21日から平成22年9月20日まで)及び第2四半期連結累計期間(平成22年3月21日から平成22年9月20日まで)に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書及び四半期連結キャッシュ・フロー計算書について四半期レビューを行った。この四半期連結財務諸表の作成責任は経営者にあり、当監査法人の責任は独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。四半期レビューは、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続により行われており、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べ限定された手続により行われた。

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、安川情報システム株式会社及び連結子会社の平成22年9月20日現在の財政状態、同日をもって終了する第2四半期連結会計期間及び第2四半期連結累計期間の経営成績並びに第2四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 1 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。

2 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。

## 独立監査人の四半期レビュー報告書

平成23年10月31日

安川情報システム株式会社  
取締役会 御中

### 新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 東 能 利 生 印

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 矢 野 真 紀 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている安川情報システム株式会社の平成23年3月21日から平成24年3月20日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間(平成23年6月21日から平成23年9月20日まで)及び第2四半期連結累計期間(平成23年3月21日から平成23年9月20日まで)に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書及び四半期連結キャッシュ・フロー計算書について四半期レビューを行った。この四半期連結財務諸表の作成責任は経営者にあり、当監査法人の責任は独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。四半期レビューは、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続により行われており、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べ限定された手続により行われた。

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、安川情報システム株式会社及び連結子会社の平成23年9月20日現在の財政状態、同日をもって終了する第2四半期連結会計期間及び第2四半期連結累計期間の経営成績並びに第2四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

- 
- (注) 1 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。  
2 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。